

笑顔



令和7年6月30日(月)
板橋区立高島第六小学校
ことばの教室だより7月号
TEL・FAX 03-5399-7407(直通)



気温の高い日が続き、夏本番が近づいてまいりました。早いもので、1学期の通級指導も残り数回となりました。児童それぞれの学習の成果や心身の成長が見られ、教員一同嬉しく思っています。

そして、子どもたちにとっては待ちに待った夏休みがスタートします。夏休みは普段できないことができる機会であり、言葉の発達を促すには最高の機会でもあります。特別な経験ではなくとも、誰かに伝えたいくなるような面白いことや驚いたことなどを生活の中で発見したり、みんなで一緒に何かを行ったりする中で、気持ちを伝え合うことで言葉の力が伸びていきます。2学期に「楽しかった」「またやってみたい」など心が動かされた話が聞けることを楽しみにしています。

7・8・9月の予定

<7月の予定>

- | | |
|--------|--|
| 1日(火) | 専門家相談(午前) |
| | 都難言協ブロック研究会(午後) |
| 8日(火) | 都難言協専門研究会(午後) |
| 11日(金) | 1学期指導終了 |
| 17日(木) | 専門家相談(午後) |
| 18日(金) | 終業式 |
| 21日(月) | <u>海の日</u> / <u>夏季休業日始</u> |
| 22日(火) | 前期交流会(14:30~15:30) |
| 31日(木) | 在籍学級担任、特別支援教育コーディネーター等向け研修会(14:30~16:30) |

<8月の予定>

- | | |
|--------|-----------------------------------|
| 19日(火) | 都難言協専門研究会(全日) |
| 20日(水) | 都難言協専門研究会(全日) |
| 28日(木) | 入級判定会② / 第2回吃音グループ学習(14:00~16:00) |

<9月の予定>

- | | |
|--------|-----------------------|
| 1日(月) | 始業式 / 2学期指導開始(午後指導あり) |
| 2日(火) | 都難言協城北ブロック研究会(午後) |
| 9日(火) | 都難言協専門研究会(午後) |
| 15日(月) | <u>敬老の日</u> |
| 16日(火) | 専門家相談(午前) |
| 23日(火) | <u>秋分の日</u> |
| 30日(火) | 上板橋小専門家相談(午前) |

在籍校訪問 ご協力ありがとうございました！

実施につきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。子どもたちの学習の様子を参観し、担任の先生方と直接お話をさせていただけたことで、子どもへの理解を深めて共有することができました。これからの指導・支援に生かしていきます。なお、今後も折を見て在籍校へ訪問させていただくことがありますので、どうぞよろしくお願いいたします。



通級児たちがことばの教室で学習している内容は、それぞれの主訴（「発音」、「吃音」、「言語発達」、「読み書き」）によって異なります。ここでは一例として、児童が取り組んでいる学習内容をご紹介します。

発音

正しい発音を習得するために、発語器官（唇や舌など）をたくさん動かす練習や正しい舌の使い方を覚える学習を行っています。また、児童自身が正しい音と誤っている音を聞き分けることができる力を育むことも発音改善には大切です。

「しゃかな」
今のは正しかった？

「さ」なのに「しゃ」
ってなってた！

吃音

吃音についての知識を得るだけでなく、経験や自身の思いや考えを指導者や他児と話し合う学習を行っています。また、学級の友達や担任の先生向けに手紙を作成し、吃音の周知をどのようにしていくかを相談している児童もいます。

ほくは、きつ音があります。つまりとくり返しの症状があり
ます。日直のときは、台本を見てもいいように^{して}ほしいで
す。発表や音読で手をあげていないときは、すまない
でください。学年や国工音楽理科英語などの
先生にもほくのきつ音のことを伝えてください。クラス
のみんなには、ほくがことばの教室に行っている
ときにきつ音のことを伝えてください。きつ音が出
て平気になしないでください。

言語発達

1つの言葉からどんな言葉がイメージできるかを紙に書いていたり、1つの言葉を色々な角度から表現したりすることによって語彙を増やし、豊かな表現ができる経験を積んでいます。

○ことばのネットワーク

○スリーヒントクイズ



- ①決まった時間に来ます。
- ②たくさんの人を乗せます。
- ③線路の上を走ります。

読み書き

読み書きに必要な力の一つに、「音韻意識」があります。音韻意識とは、ことばの音の粒に気が付き（音の数が分かる、音の順序が分かるなど）、それらの音の粒を操作できる能力のことです。音韻意識を育むために、『『あ』のつく言葉探し』や「音の数すごろく」などを行っています。

アイス あさがお
あらいぐま …

「カブトムシ」だから
5マス進める！